

みんな いいひと



第185号

2012年(平成24年)3月20日

「市社会福祉協議会」は、皆さんの参加と支えあいで福祉のまちづくりを進める社会福祉法に位置付けられた民間の福祉団体です。皆様からの寄付金、賛助会費、共同募金に支えられています。

発行 社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
〒252-0236 相模原市中央区富士見6丁目1番20号
市立あじさい会館内
☎ 042(756)5034 FAX 042(759)4382
Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp
ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

今、ここにある“絆”

～「いざ」というとき、遠くの
親戚より近くの自治会!～

東日本大震災から1年、ご近所同士の絆を、より強くしようとそれぞれの地域に合った福祉活動をしている自治会があります。

「まずは挨拶から!」困ったときに
助け合える関係づくりを



交流のきっかけに～双葉自治会のお祭り

「災害時に支援が必要な方の名簿作りにも取り組んでいますが、日頃の関係が無いと、何かあっても助け合えません。まずは挨拶から始めようと自治会で話し合っています。」と、相模台地区双葉自治会長の園田さん。「ちょっと心配なお年寄りへの声かけや見守りなど、目に見える活動ばかりではありませんが、小さな地域での交流を大切にしたいです。」



ベンチ設置を通して和田の良さを再認識!

楽しみながら
地域の交流を活発に!

「地域の活性化には人と人の交流が欠かせません。自主的に、楽しくをモットーに活動しています。」とは、藤野地区自治会連合会長兼和田自治会長の小林さん。「和田自治会ではお年寄りのお茶飲み会を手伝ったり、子どもたちに竹細工やうどん打ちの指導をしたりするなど地元の人や自然を生かして、交流が活発になり、絆が強まるように工夫しています。」



市自治会連合会長 田所昌訓さんに質問!

Q. 自治会はどんなことをしていますか?

防犯灯の設置や児童登下校時の見守りなどの防犯や防災、環境美化、地域福祉活動など、広い意味で地域の福祉の向上のため様々な活動をしています。

Q. 入るにはどうしたらいいですか?

お住まいの地区の自治会役員に、役員がわからない場合は市自治会連合会事務局(連絡先は左下)または各地区のまちづくりセンターにご連絡ください。

Q. 住んでいるマンションには自治会が無いのですが。

仲間を集めて自治会を立ち上げませんか?市自治会連合会事務局にご相談ください。ノウハウがあります。

Q. 自治会に入るメリットは?

一番のメリットは「近所の人との絆」ではないでしょうか?また、様々な活動でより住みやすいまちを実現できます。一緒に盛り上げましょう!



市社協は、自治会と協働し地域福祉を推進しています。あなたの自治会でも福祉活動に取り組んでみませんか?自治会に未加入の方は、まずは加入して地域の絆をより強めませんか?今、既にあなたのまちにある「絆」があなたの第一歩をお待ちしています。

今月のいいひと 3・4月



曾我 幸央さん
中心子どもの家(中央区田名)所長
中心子どもの家(児童養護施設)には、48名の子ども達が生活しています。「東日本大震災後、「お小遣いを少しでも募金にまわそう」と子ども達の発案で施設内に募金箱を設置したり、JR番田駅前の清掃活動を行いました。子ども達には人や地域とのつながりの大切さを伝えていきたいです。」



角田 令子さん
緑区小淵在住
「ラベンダーの会」代表。高齢者福祉施設でアロマテラピーのボランティアをしています。「マンツーマンのハンドマッサージは、気持ちが和らぐので受けて頂く方のおしゃべりが弾み喜んで頂けます。会の仲間は優しい心で溢れています。この喜びと優しい心に触れることが、私の原動力です。」

インタビュー全文はホームページで
相模原市社協 検索

自治会に加入しよう!

自治会活動は
地域福祉の原動力!

自治会に関する問合せ
市自治会連合会事務局
電話・FAX 042-753-3419

ホームページ <http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

にこまるだよ

名前決定!

詳細は3面をご覧ください
紙面のどこかに「にこまる」グッズプレゼント
情報もあるよ! 探してね





あなたも「おむサポ」！ ご近所おむすびサポーター

「おむサポ」ってなに？

今、地域で行われている福祉活動の中心には共通して“ある特徴”のある人がいます。その人たちは、

- ①ご近所の人と人とのむすびつきや支えあいを、大切にしたい！より広めたい！と考え、
- ②ご近所のお年寄りや子育て中の家庭など、手助けを求めている方を、ちょっとの気配りでサポートしています。

市社協は、そんな人が増え、ますます活躍することが、福祉活動の活性につながる
と考え、このような方を、「ご近所おむすびサポーター」(略して「おむサポ」)
と呼んでキャンペーンを行います。

このキャンペーンでは、「おむサポ」な人たちを応援し、多くの市民のみなさんに
「おむサポ」を「いいね！」と思っただけ、ご自分のできる「ちょっとの気配り」
をして「おむサポ」になっていただくことを目指します。

今後も体験談を本紙等に掲載します。あなたの体験したご近所の温かさを、まじいばいに広めませんか？
また、どんな「ちょっとの気配り」が嬉しかったですか？体験談(オリジナルで未発表のもの800字まで)を郵
便・電子メール等でお寄せください。(募集の詳細はホームページで。)

問合せ 企画財政係 電話 042-730-3888

体験談



ご応募いただいた「ご近所の結びつきを
温かく感じた体験談」を紹介します。

台風で電車が止まってしまった日、私は駅でひたすら
電車が来るのを待っていました。1時間経てど2時間経
てど電車は動かず、その頃10歳の娘は同じマンション
に住むお友達の家で遊んでいました。お友達のお母さん
に「遅くなりそうなので適当な時間に家に帰してください
」とメールをすると「ウチで預かるから食事心配し
ないで」というメールをもらいました。5時間後に電車
がやっと動きだして連絡すると「今日はウチに泊めるか
らゆっくり帰って来て」という優しいメールが届きました。
同じマンションで子どもが同じ年で仲良しという偶
然もありましたが人の優しさ、親切さが身に染みまし
た。翌日娘は早朝にパジャマのまま家に帰って来まし
た。「怖かった、寂しかった」という言葉の代わりに
「とっても楽しかったよ」と言ってくれたので私もホッ
としました。

遠くの親戚より近くの他人とはこのことだと身を持っ
て知ることができました。震災の時もそうでしたが人と
のつながりって本当に大切なんだ、と思いました。

(市内匿名さん)



シリーズ民生委員・児童委員の活動 Vol.7

最終回！～民生委員・児童委員から市民の皆さまへ～

困っている人を一人にたくない

民生委員・児童委員は、安心して住み続けるこ
とができる地域社会づくりに貢献するために、地
域福祉の身近な担い手として、様々な事業に携わ
っていることをご紹介してきました。



昨年5月の民生委員PR活動(南区)

シリーズの最終回は、身近な地域の相談窓口と
しての役割について、相模原市民生委員児童委員協議会の原裕子会長に伺いました。

相談窓口としての民生委員の役割とは？

原会長 民生委員は福祉課題を抱える家庭と接し、地域社会につなぎ、孤立させ
ないことを役割としています。困りごとを打ち明けて迷惑を掛けたくない、恥ず
かしいと考える方がいらっしゃるかもしれませんが、私たちはご近所同士「お互
い様」の気持ちを大切にしようと思っかけています。「近所の世話焼きおじさん・
おばさん」としてお困りの方を専門職につなげていく役割なので、気軽な気持ち
で相談いただけるとうれいだと思います。

どんなことで相談すれば良いのでしょうか？

原会長 例えば、一人暮らし高齢者のお宅では、どこに相談してよいか分からな
かったので助かったと、感謝の言葉をいただくことがあります。世帯構成の変化
によって、声の届くところに家族や親戚がいない人が大勢いるのです。現代は些
細なことでも「遠くの親戚より近くの他人」を頼ってよい時代なのではないでし
ょうか。また、民生委員は一人約400世帯を担当していますが、支援を必要とし
ている人すべてを知っているわけではありません。地域に支援を必要としている
人、支援をした方がいいと思われる人がいましたら、困っている人を一人にしま
ない・孤立させないためにも、民生委員へご相談ください。担当の民生委員が誰か
分からない時は市役所地域福祉課または各地区のまちづくりセンターへお問い合
わせください。

市民桜まつりに参加します！

民生委員・児童委員の活動を、より多くの方々に知っていただくために、第
39回市民桜まつりに市民生委員児童委員協議会がPR・相談コーナーを設けま
す。お気軽にお立ち寄りください。

- 4月7日(土)午後1時～5時、4月8日(日)午前10時～午後5時

市民生委員児童委員協議会はあじさい会館前でPRコーナーを設けます。

お住まいの地域の民生委員にご相談がある場合は、市地域福祉課
(電話 042-769-9222 FAX 042-759-4395)へ

災害ボランティアセンター運営訓練 開催

～東日本大震災への支援活動から学んだこと～

1月21日(土) 午前10時～午後5時 延べ268名が参加(会場あじさい会館)

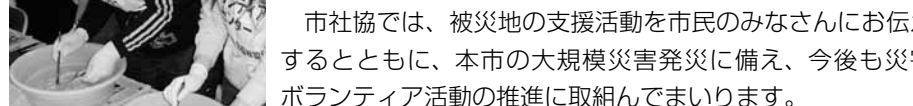
午前の部では、被災地での支援活動の報告として、大船渡
市へのボランティアバス活動(昨年7月より全5回・市民
116名が参加)について報告しました。



午後の部では、市内で大規模災害が発生したことを想定し
て災害ボランティアセンター運営訓練を実施。参加者がボラ
ンティア役となり、登録の受付から活動場面までを体験。

実際に被災地で活動された方を講師に迎え、写真洗浄・足
湯・けがの手当て・避難所づくりのボランティア体験を組み合わせた実践的な訓練を
行いました。参加者からは、「被災地に行ったスタッフなら
ではの視点が盛り込まれて良かった。」「貴重な体験ができた。
今後活かしていく。」等の感想が寄せられています。

市社協では、被災地の支援活動を市民のみなさんにお伝え
するとともに、本市の大規模災害発生に備え、今後も災害
ボランティア活動の推進に取組んでまいります。



大船渡から届いた写真を洗浄

シリーズ 続けよう！東日本大震災復興支援

足湯で心も体もリラックス!!

日本カウンセリング学会・
認定カウンセラー会
(相模原・町田グループ)

「とにかく聴いてもらいたい、話がしたい!!」
被災地の仮設住宅には、今後の生活や健康に不
安を抱えながら過ごしている方がいらっしゃいます。「いい湯かげんだよ」足湯をきっかけに
距離が縮まります

日本カウンセリング学会の認定カウンセラーの皆さんは、石巻市内の仮設住宅を月
に3回訪問し、住民の方々に茶を飲みながら足湯マッサージでリラックスしていただ
き、対話を大切にしたいカウンセリング活動を通じて、孤独感の解消と被災で離れば
なれになったコミュニティを繋ぐ支援を行っています。

また、石巻市民病院の看護師による仮設住宅の巡回健康相談との共同により、健康
相談を受けながら、足湯とお話でリラックスするという、心身ともに元気になる活動
にも取り組んでいます。

会員の阿部直直さんは、「皆さんの『足湯ボランティアさん』が来てくれてうれしい。
とても楽しみにしている。」とお声が私たちの喜びです。」と明るく笑顔と会話を被災
地に届け続けています。

キャラクター名前 「にこまる」に決定!



これから社協やボランティアの
PRをしていくよ。みんなよろしく〜♪

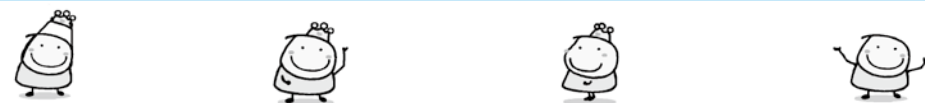
昨年11月に誕生したマスコットキャラクターの名前について、559件
の応募をいただきました。審査の結果、弥栄中学校1年生 宮元慶也さん
(中央区高根)の「にこまる」に決定しました!
たくさんのご応募をありがとうございました。



学校で募集を知り、家族と一緒に名前を
考えました。ここにこして、顔が丸
くて、誰からもかわいがってもらえそ
うだから「にこまる」にしました。

宮元さんには優秀賞として図書券を
贈りました。

にこまるの情報は、ホームページ「にこまるの部屋」コーナーをご覧ください。



弁護士による権利擁護相談

～人権や財産等の権利擁護に関する個別相談～

相談日時(予約制)	
4月26日(木)	午後1時20分～4時
5月24日(木)	(相談時間は一人40分間です)

無料

場 所 あじさい会館5階 福祉研修室
対 象 高齢者・障害者とその家族
予約受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時

*事前に電話で予約をしてください。(定員になり次第、予約を終了します。)
*相談は一人1回とさせていただきます。

申込み・問合せ
あんしんセンター係 電話 042-756-5034

今月の気になる本

これからの老老介護にそなえるための心得40
松本一生 / 著 (河出書房新社)
現在の少子高齢化が進めば、老老介護が増えることは避けられず、社会問題として
直面する問題です。高齢者医療の現実を目の当たりにしてきた医師が、老老介護
の問題点、心構え、未来像などを章立てて述べ「老いても生きる」ことの意味と支
援のあり方、地域との繋がりなど、支え合う社会の大切さを問いかけています。

問合せ 保健と福祉のライブラリー(図書室)
電話 042-769-8275 ウェルネスさがみはら1階
*保健と福祉のライブラリーでは本の購入はできません
*ホームページで、保健・福祉・医療分野の本を紹介しています。

住宅型有料老人ホーム ドーミー相模原

春の 暮らしまるごと 見学フェア

2012年 3月23日(金)～4月8日(日)

先着10名様(要予約) 参加費無料(要予約)

お部屋やお食事など、館内の雰囲気を感じていただくことができます。近隣には1.5km幅々桜並木もあり、散策も楽しめます。ぜひお気軽にお越しください。

見学フェア期間中、下記イベントも開催します!

フットマッサージ 4月3日(火) 午前10時～午後4時(最終予約午後4時) (20分/1,000円)

お電話にてご予約ください。【受付時間】午前9時～午後6時まで

住宅型有料老人ホームドーミー相模原 0120-015-993

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル 【運営会社】株式会社共立メンテナンス(東証一部9616)

一人ひとりが福祉活動

～たくさんのご寄付をありがとうございます～

平成24年1月1日から2月29日までにご寄付を寄せられた方は、次のとおりです。

(個人)	名前・名称	地区名
●社会福祉のために	森 郁代	大野中
	佐藤 栄一	小 山
	匿名 1名	
●障害福祉のために	匿名 1名	
●少年院図書代のために	河本 徳一	大野北
(企業・団体)		
●社会福祉のために	相模原鹿沼球友会	中 央
	北里大学病院	麻 溝
	北里大学東病院	〃
	株式会社 河本総合防災	大野北
	津久井観光協会	津久井
	日本折紙協会相模原支部「夢折紙」	新 磯
	相模原市点訳赤十字奉仕団	中 央
	キャピラリージャパン労働組合相模原アクティハート	田 名
	キャピラリージャパンシステムサービス労働組合	〃
	相模原市立湘野小学校PTA	大野北
	神奈川県生命保険協会町田ブロック	市 外
	財団法人相模原法人会 相模原商工会議所	中 央
	特定非営利活動法人「バロラジャパン」	大野北
	秋冬会	市 外
	イーヨーカドー労働組合相模原支部	東 林
	匿名 1名	
●交通通児のために	田名地区交通安全母の会	田 名
(個人)		
●福祉用具	佐島 陽子	相模台
	匿名 1名	
	匿名 1名	
●衣類	金子 一輝	大野南
●雑貨	井上 理恵	橋 本
	内藤 幹生	大野北
	遠坂 絹子	大野中
	匿名 1名	
(企業・団体)		
●チケット	コロムビア星有子音楽事務所	橋 本
		(敬称略・順不同)

受付中 東日本大震災被災地支援募金

平成23年3月17日から平成24年2月29日までに以下の金額を受け付けました。

1. 全額を「被災者への義援金」とする募金 55件 2,166,940円
 2. 半額ずつを「被災者への義援金」と、「被災者を支援するボランティア・NPO 団体の活動支援費」とする募金 98件 15,243,516円
- (1) 義援金として 7,621,758円
(2) ボランティア・NPO団体の活動支援費として 7,621,758円

*募金は中央共同募金会を通じて配分されます。配分状況については、中央共同募金会ホームページをご覧ください。
東日本大震災により被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。
今後も継続的な支援をどうぞよろしくお願いたします。

不要になった入れ歯が役立つことを ご存じですか?

市社協では、日本入れ歯リサイクル協会と協力して不要入れ歯の回収ボックス
をあじさい会館1階ロビーと南保健福祉
センター1階ロビーに設置しています。

入れ歯には貴金属が含まれており、リ
サイクルして得た利益金は、(財)日本ユ
ニセフ協会を通して世界の子どものため
に役立てるとともに、本会が実施する福
祉事業に活用します。不要な入れ歯があ
りましたら、どうぞお持ちください。

問合せ
総務課
電話 042-730-3888



介護人員が2:1以上
入居一時金なしの月払い方式もあります

福祉用具レンタル
販売、住宅改修

公約介護保険適用事業所
(第1472602695号/神奈川県指定)

介護用品 相模原
ショップ

〒252-0231
相模原市中央区相模原3-7-1 フォリッシュ相模原1F
営業 月～金曜日 午前 9:00～午後5:30
時間 土曜日 午前10:00～午後5:00
休日 日曜日・祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分

0120-37-5616

株式会社 柴橋商会
詳しくはホームページをご覧ください
http://www.shibashashi.co.jp/kaigo/

入居者募集中
マザーライク
相模原

〒252-0335 相模原市南区下溝684-1
●JR相模線原町駅より徒歩5分

0120-73-6525
年中無休 9:00～17:30

株式会社 マザーライク
http://www.motherlike.co.jp

福祉情報 ポケット

日時 場所
内容 対象
金額 申込み
問合せ TEL

世話人(常勤職員)募集 生活ホームプロイデ

ケアホームの世話人。知的障害者の食事の支度、介助など。
資格 ホームヘルパー 2級以上(介護福祉士尚可)
¥ 165,000円～交通費支給(上限あり)、社会保険完備
勤務 午前6時30分～9時と午後4時～9時30分(実働8時間)、休日はローテーションによる
中央区光が丘1-16-3
電話連絡の上、履歴書を送付。
(社団)相模原市手をつなぐ育成会 担当 柿澤・橋本
042-759-4310

ヘルパー募集 (社)相模原市手をつなぐ育成会 もみの木S

知的障害のある利用者さんの移動介護・支援のお仕事です。
資格 ヘルパー2級以上(またはガイドヘルプ) 1,100円 交通費400円/1回
¥ 午前9時30分～午後5時位、週1～3日まずはご連絡ください。
中央区上溝1887-1
担当 沖山
042-759-4310

常勤・非常勤職員募集 生きがいホームこすもす

障害のある利用者の日中活動支援 不問。体力に自信のある方。(普通自動車(第一種)運転免許許可)
¥ 常勤 月給150,000円～
勤務 午前9時～午後5時
¥ 非常勤 時給836円～
勤務 午前9時～午後4時
※休日:土・日・祝、試用期間3か月
中央区緑が丘1-34-29
NPO法人 こすもす 担当 佐藤
042-750-5135

非常勤職員募集 城山障害者テイクサービスセンター「つくしの家」

障害者の就労に向けた作業支援等
¥ 840円～
勤務 午前9時30分～午後4時30分 月～金曜日の週2-25
緑区久保沢 2-2-25
電話連絡の上、履歴書を提出。面接により選考します。
つくしの家 担当 木津
042-782-9130

福祉活動団体へ助成 ～平成24年度応募団体を募集～

市内で高齢者・障害者等への支援を行っているボランティアグループ、障害のある方やその家族等で構成する当事者の団体を対象に、活動にかかる事業経費の一部を助成します。

1団体15万円を上限とし事業にかかる経費の3分の2を助成します

◆ ボランティアグループへの助成

- 活動実績が2年以上で、市域規模で活動しているボランティアグループ
- 広く市民に向けた研修、広報等啓発事業、調査研究事業等の経費
- 平成23年度の主な助成対象 傾聴ボランティア養成講座、精神保健グループのチラシ作成費等

◆ 当事者団体への助成

- 障害者、難病患者等の当事者やその家族等で構成される団体
- 会員向けの研修、市民向けの広報、地域との交流事業等の経費
- 平成23年度の主な助成対象 視覚障害者主催のスポーツ大会、要介護者家族会の会員向け研修会等

◆ 当事者団体設立準備金の助成

- 新たに当事者団体を立ち上げるための準備経費
- 助成金額 1団体10万円を上限とし事業にかかる経費の3分の2を助成します。

〈申・締切り〉

市内各ボランティアセンターで配布する申請書に記入のうえ、4月27日(金)までに提出
ボランティアセンター(あじさい会館4階) 042-786-6181
*この助成金は、市社協に寄せられた寄付金、賛助会費、赤い羽根共同募金を財源としています。

※平成23年度は30団体に総額224万円を助成しました。

助成団体のひとつ「わたげ」から活動報告と定例会のご案内です。

「わたげ」は小中学校の特別支援学級に在籍する児童の親の会です。当事者団体への助成金6万円を受けて、障害に関する勉強会や障害のある子どもも楽しめるレクリエーションを行いました。定例会では情報交換しています。障害や進級進学、余暇活動などおしゃべりしませんか? 次回は4月16日(月)、5月14日(月)午前10時～正午、南保健福祉センター2階情報交換ルーム 希望者は直接会場へ。(お子様連れ可。保育はありません。)
代表 郡(こおり) 利恵 080-3151-6620

市社協 非常勤職員募集

1 生活支援相談員(募集人員:1名)
業務内容 高齢者・障害者・低所得世帯等に対して、資金の貸付に伴う相談援助業務及び同業務の償還に関する事務。
応募資格 生活困窮者等の生活支援に理解と熱意があり次の要件を全て満たす人
①社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉主事の任用資格のいずれかの資格を有する人
②普通自動車(第一種)運転免許を取得している人
③6月1日(金)より勤務可能な人
勤務・賃金 月～金曜日(年末年始・祝日を除く)午前9時～午後5時の7時間勤務(休憩1時間) 月額175,000円
勤務場所 あじさい会館内福祉推進課

2 地域福祉推進員(募集人員:1名)
業務内容 地区社会福祉協議会の活動に関する企画・運営等の支援、地区民生委員児童委員協議会の運営補助など。
応募資格 地域福祉活動に理解と熱意があり、普通自動車(第一種)運転免許を有し、6月1日(金)より勤務可能な人
勤務・賃金 月～金曜日(年末年始・祝日を除く)午前9時～午後5時の7時間勤務(休憩1時間) 月額240,000円
勤務場所 緑区役所

3 地域福祉支援員(募集人員:1名)
業務内容 地区社会福祉協議会の活動に関する企画・運営等の支援、地区民生委員児童委員協議会の運営補助など。
応募資格 地域福祉活動に理解と熱意があり、普通自動車(第一種)運転免許を有し、5月1日(火)より勤務可能な人
勤務・賃金 原則 週3日で午前9時～午後4時(休憩1時間) 時間外勤務、勤務指定曜日以外の勤務あり 時給960円
勤務場所 光が丘公民館

4 ふれあいサービス相談員(募集人員:1名)
業務内容 高齢者、障害者等への有料家事援助サービス及び高齢者向け給食サービスを提供するための相談援助業務
応募資格 高齢者・障害者等の生活支援に理解と熱意があり次の要件を全て満たす人
①社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、ヘルパー2級などの資格を有する人
②普通自動車(第一種)運転免許を取得している人
③5月1日(火)より勤務可能な人
勤務・賃金 月～金曜日(年末年始・祝日を除く)午前9時～午後5時の7時間勤務(休憩1時間) 月額175,000円
勤務場所 南保健福祉センター内南事務所

申込み 上記の募集について、いずれも市社協各事務所で配布する所定の申込書を4月6日(金)までに1～3 福祉推進課へ4 南事務所へ持参。
1～3 福祉推進課 電話 042-756-5034
4 南事務所 電話 042-765-7065

ボランティア活動を始めたいと思っている方のために

ボランティアセミナー

開催日	時間	場所	内容
①4月11日(水)	午前10時～正午	あじさい会館福祉研修室	ボランティアとしての基礎知識と実際の活動紹介、車いす訓練
②4月19日(木)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センターボランティア活動室	
③5月8日(火)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館福祉研修室	

申 ①③ ボランティアセンター 042-786-6181
② 南ボランティアセンター 042-765-7085

第39回 市民桜まつりは けやき会館横の広場へ!

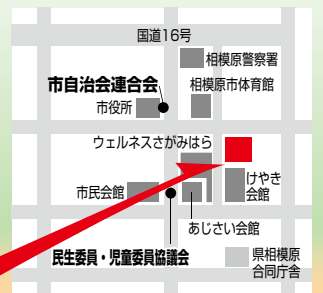
けやき会館横の広場を中心に、地区社協・地区ボランティアグループが活動の紹介や模擬店の出店を行います。

両日 先着100名様
クイズに答えて「にこまる」グッズをゲット!

日時 4月7日(土) 午後1時～
8日(日) 午前10時～

広場内の市社協ボランティアセンターテントでは、簡単なクイズに参加された方、両日先着100名様に「にこまる」グッズをプレゼント!
また、市自治会連合会、民生委員・児童委員協議会も、PR活動等を行います。

市社協 ボランティアセンターテント
地区社協・地区ボランティアグループ模擬店



★社会福祉協議会関係施設の休館日 あじさい会館 5月14日(月)

医療保険で、ご自宅にしながら マッサージが受けられます。

医療保険適用

ただし、申請には医師の同意が必要となります。お気軽にお問合せください。

中央在宅マッサージ

お申込み・お問合せ・ご相談は
☎046-298-1114
FAX046-298-1128

ホームページもご覧ください。
http://www.te-ate.com 株式会社てあて

グループホーム 東橋本

グループホーム

<月額合計>
151,400円
全室個室!

※介護・医療保険料の合計が、毎月3万～4万円程度かかります。

042-703-4352

小規模多機能

<家賃>
2,300円/日
<食料費>
朝400円/昼750円/夕550円

※要介護度によって、自己負担金が毎月5千～5万円程度かかります。

042-703-4351



お気軽にお問合せください!